

〈学校教育目標〉 学び合う 支え合う 鍛え合う



# のぞみ

雨竜小学校だより

発行 雨竜町立雨竜小学校

校長 三好考央

令和5年8月29日

第8号

〈めざす子どもの姿〉 4つのしっかり「あっ！そうか！！」

夏休み明け直ぐの台風接近による下校のお願いや、北海道民としては経験したことのない猛暑に対する対応等、子供たちの安全についてより一層考えなければならないことを痛感した2週間でした。学校は何においても子供たちの安全・安心を最優先に今後も教育活動を推進してまいります。

少し前の話になりますが、夏休み中にあった『雨竜こども祭り』を見させていただきました。町内のほとんどの小学生が参加していた他、休み中に遊びに来ていた親戚の子供たちも加わり、大変大賑わいでした。その中で一際目に付いたのは、中学生達の活躍でした。小さい子達にしっかりと寄り添い優しく接している姿は、雨竜町のよき伝統が継承されていると強く感じました。中学生の皆さんが小さかったときにしてもらったことをしっかりと恩返ししている様子は、最高の好循環を生み出しています。雨竜町の素晴らしいところであり、今の小学生がしっかりと継承してくれると信じています。



さて、夏休みが明け、2週間あまりが過ぎました。お子さん達は夏休みの生活から日常の生活のリズムを取り戻してきていますか？規則正しいリズムで生活することはとても大切なことです。

ある小児科医の研究によると、「集中力がない」「人の話が聞けない」「授業中に立ち歩きをする」「衝動的に暴力を振るう」などの子供の行動は、生活リズムを改善することにより、目立たなくなる場合が多くなるということです。毎朝決まった時刻に目覚めて朝日を浴び、体内時計をリセットし、朝食をしっかりと食べることで腸の動きも活発化し良い排便を促します。夜は遅くても10時までには寝ます。昔から言われている「早寝早起き朝ご飯」ですね。つまり、規則正しい生活リズムは子供たちの健康だけではなく行動の発達にも良い影響を与えるのです。普段から意識はされていると思いますが、ゲームを遅くまでして朝起きるのが大変だということなどのことがありましたら、改善に取り組むことをお勧めします。

明日から6年生は修学旅行です。そして、9月は前期のまとめの時期です。授業参観日や懇談会などもあり、保護者の皆様にはお世話になることが多くあります。子供たちのより良き成長のため、ご協力をお願いいたします。

## 秋の交通安全教室 8 / 17

交通安全教室は、「自分の命は自分で守る」ためにもとても大切な学習です。

春は安全な歩き方や自転車の乗り方について、実際に歩いたり自転車に乗りながら学習をしました。今回は自転車を安全に乗るためのヘルメットの大切さや、加害者にならないために必要なことなどをDVDを視聴して、学びを深めました。

役場の交通安全対策係の方の協力いただき感謝いたします。ご家庭でも交通安全について日常的に話をしましょう。「いってらっしゃい。車に気をつけてね。」このような一言がとても大切です。



## 夏休み明けの子供たちの活動



3年生プレゼン資料の作成



5年生食の指導



1年生英語の学習



小中合唱交流会に向けての練習



2年生対話的な学習



お弁当の準備ありがとうございました



4年生へちまの観察